

第12号

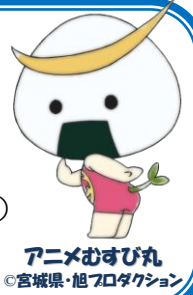
発行日 平成24年12月27日

発行元 みやぎっ子ルルブル

推進会議事務局

(宮城県教育庁教育企画室)

TEL (022) 211-3616



# ルルブル通信

## みやぎっ子ルルブルフォーラム2012を開催しました！

平成24年11月23日(金・祝)に、夢メッセみやぎを会場に「みやぎっ子ルルブルフォーラム2012」を開催しました。

このフォーラムは、子どもの「知・徳・体」のバランスのとれた成長のため、ルルブルの更なる促進とともに、将来、震災からの郷土の復興を力強く担う子どもたちの育成を目的に開催したもので、当日は、ご招待させていただいた沿岸部の被災地の子どもたちやその保護者も含め、約400名の方々にご来場いただきました。

今号のルルブル通信では、特大号として「みやぎっ子ルルブルフォーラム2012」の様様をご報告いたします！



### 1階 ステージ会場

#### オープニングセレモニー

開会前のオープニングでは、県内各地で「はやね・はやおき・あさごはん体操」を指導している「はやねーず」とアンパンマンの作者やなせたかしさんがデザインしたキャラクターたちが、はやね・はやおき・あさごはんの楽しい歌と踊りを披露してくれました。

●はやね・はやおき・あさごはん体操  
(作詞・作曲：笠松洋子、編曲・歌唱：ウィリーささき、体操監修：幼児体育研究所)

#### 開会

フォーラムの開会に当たって、みやぎっ子ルルブルフォーラム2012実行委員会会長である村井嘉浩宮城県知事の挨拶(代読：三浦秀一宮城県副知事)と早寝早起き朝ごはん全国協議会事務局の平田秀一様からご祝辞をいただきました。



体操を披露する「はやねーず」とキャラクターたち



みやぎっ子ルルブルフォーラム実行委員会会長 挨拶  
(代読：三浦副知事)

## 平成24年度ルルブル推進優良活動団体表彰

みやぎっ子ルルブル推進会議では、毎年、子どもの生活習慣確立に向けた優れた取組により、宮城の将来を担う子どもたちの健全育成に貢献された団体に対して表彰を行っています。今年度は、下記の12団体が選ばれ、フォーラムにおいて表彰式を行いました。



表彰状を受け取る受賞団体の代表者



受賞団体の皆様との記念撮影

### 【保育所・幼稚園部門】

大崎市三本木子育て支援総合施設ひまわり園

登米市立米山東幼稚園

### 【小学校・中学校部門】

白石市立大鷹沢小学校

蔵王町立宮小学校

多賀城市立多賀城東小学校

大崎市立高倉小学校

大崎市立鬼首小学校

栗原市立津久毛小学校

気仙沼市立階上小学校

気仙沼市立大島小学校

仙台市立富沢小学校

気仙沼市立新月中学校



## 講演 東北大学加齢医学研究所 川島隆太教授



早寝・早起き・朝ごはんの重要性を語る川島教授

「脳科学がひも解く 早寝・早起き・朝ごはん」と題し、川島教授から最新の脳科学データを用いて「早寝・早起き・朝ごはん」がなぜ大切なのかをお話いただきました。

その中で、川島教授は、子どもたちの規則正しい生活習慣を確立させるためには、社会全体で取り組む必要があり、私たち一人一人が子どもたちに何をすべきか、何ができるのかを真剣に考え、それを少しずつ実践していくことの重要性を、来場者に投げかけてくださいました。

## 特別対談 川島隆太教授 × スポーツキャスター 松岡修造さん

「子どもたちの基本的な生活習慣のために、いま被災地のおとなたちに伝えたいこと」と題して、川島教授とスポーツキャスターの松岡修造さんとの特別対談が行われました。

松岡さんからは、魅力あふれる楽しいお話しの中で、子どもの健やかな成長のために早寝や十分な睡眠、バランスのとれた朝ごはんがなぜ大切なのか、自分に厳しいアスリートのエピソードなどを交えながら、熱くお話しいただきました。また、川島教授からは、目標を掲げ生活改善に取り組むことが大事であることなどを話しいただきました。



対談する川島隆太教授(右)と松岡修造さん(中央)

対談後、川島教授と松岡さんからうれしいプレゼントがあり、参加した子どもたちとの握手会が行われました！たくさんの子どもたちがお二人から笑顔と元気をいただき、大盛況のうちフォーラムは閉会となりました。ご来場・ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。



ルルブル登録団体コーナー

みやぎっ子ルルブル推進会議の登録団体によるブース出展では、ルルブルの「しっかり寝る・きちんと食べる・よく遊ぶ」をテーマにした、登録団体のパンフレットや啓発グッズ等が配布されました。



楽しくてためになるブースがいっぱいの会場



趣向を凝らしたブースに来場者も興味津々

【ルルブル会員ブース】

大塚製薬株式会社 株式会社河北新報社 株式会社仙台ばど  
 東京 2020 オリンピック・パラリンピック招致委員会  
 早寝・早起き・朝ごはん実行委員会 in 宮城 株式会社明治東北支社  
 宮城県保健福祉部子育て支援課  
 みやぎっ子ルルブルフォーラム 2012 事務局



飛び出す紙芝居

NPO 法人劇団仙台小劇場による紙芝居「アーリー博士とレイト怪人」では、奇想天外な冒険活動を通じて、早寝・早起き・朝ご飯の大切さを伝えていただき、子どもだけでなく大人にも大好評でした。



驚きと気づきがいっぱいの「飛び出す紙芝居」

●アーリー博士とレイト怪人 (制作：早寝・早起き・朝ごはん実行委員会 in 宮城)

はやね・はやおき・あさごはん体操

イベント会場でも、「はやねーず」とキャラクターたちが「はやね・はやおき・あさごはん体操」を披露してくれました。

子どもたちも恥ずかしながらも笑顔で一緒に踊っていました。



子どもたちと一緒に「はやね・はやおき・あさごはん体操」

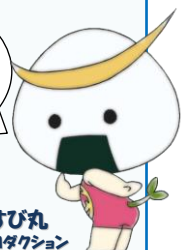
パネル展示・キッズスペース

その他、イベント会場では、「平成 23 年度みやぎっ子ルルブル推進優良活動団体パネル展示」や小さな子どもたちが自由に遊べる「キッズスペース」を設置しました。



「平成 23 年度みやぎっ子ルルブル優良活動団体表彰パネル展示」(左)と「キッズスペース」(右)

たくさんのご来場  
 ありがとうございます！



## 平成23年度みやぎっ子ルルブル推進優良活動団体 取組紹介④ (全4回)

昨年度、みやぎっ子ルルブル推進優良活動団体として14の団体が表彰され、これまでその団体の主な活動内容や成果を紹介してきましたが、今回は最終回となる4団体について紹介します。

### ■ 仙台市立高砂小学校

- ・ 学校・地域・家庭の三者で「早寝・早起き・朝ごはん・あいさつ」運動の継続を最重点目標として掲げ、地域をあげて児童のよりよい生活習慣の育成に取り組んでいる。
- ・ 地域と連携した「食育活動」や「あいさつ運動」に取り組むことで、子どもたちの食への関心や地域からの信頼が高まってきており、子どもの勤労観・職業観、自立する力を育む「仙台自分づくり教育」にもつながってきている。
- ・ また、家庭での日常生活習慣の様子を保護者に評価してもらうなど、家庭との連携も図られてきている。



### ■ 大崎市立田尻中学校

- ・ 田尻地区給食センターと連携し、校内菜園で収穫した野菜を給食メニューに取り入れるなどの食育活動をはじめ、部活動と学年単位で生徒1人が月2回参加する朝の挨拶運動を全校体制で取り組んでいる。
- ・ 生活・学習意識調査を年2回実施し、その結果を家庭へ発信するなど、親と生徒の意識改革に向けた啓発を定期的に行っている。
- ・ こうした活動の成果として、生徒の食に関する興味・関心の高まりが見られるようになったほか、地域の方々に対しても大きな声で挨拶する生徒が増え、地域とよい関係が築かれてきている。

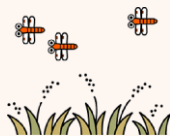


### ■ 仙台市立富沢中学校

- ・ 富沢市民センターや地域の各団体と連携し、食物や健康に関する講話や地元の食材を使った調理実習など、「地域に根ざした食育活動」を実施している。
- ・ 生徒会が中心となった挨拶運動では生徒から率先して挨拶を行い、学区内の小学校に出向き、小学生とともに挨拶を呼びかけたり、「横断歩道大作戦！」として、歩道で停まってくれた車の運転手に対し、会釈をしたりする活動を展開している。
- ・ その結果、生徒の食に関する関心が高まり、日常の食生活の改善が図られてきたほか、挨拶運動を展開することで地域からの信頼が高まってきている。

### ■ JA みどりの 田尻産直委員会

- ・ みやぎ生協との共同企画として、親子を対象に「わが家の味噌づくり体験」を行い、大豆の種まきや稲の苗づくりから、収穫、調理体験までの一連の流れがある活動を行っている。
- ・ 希望する親子に稲の苗や土などを配布し、バケツを使って自宅で稲の栽培や収穫をする「産直ミニたんぼとバケツ苗栽培コンテスト」を行っている。



- ・ こうした取組により、多くの参加者に自然の恵みへの感謝と命の大切さ、収穫の喜びを実感していただくことができたほか、たんぼの生き物とのふれあいによる昔の子どもの遊びの再生や農作業を通じた運動機会の拡大にもつながっている。

- みやぎっ子ルルブル推進会議では、会議の趣旨にご賛同いただける登録会員を募集しております。詳しくは、下記HP掲載の会議規約をご確認の上、[登録書様式](#)によりお申し込みください。
- ルルブルに関する取組事例や情報等がありましたら、下記までご連絡ください。



担当：みやぎっ子ルルブル推進会議事務局（宮城県教育庁教育企画室）  
TEL：(022)211-3616 Email：[kyoikupp@pref.miyagi.jp](mailto:kyoikupp@pref.miyagi.jp)  
URL：<http://www.pref.miyagi.jp/site/ruruburu/>